

2025 年 3 月 25 日
商 工 中 金

**タクシー事業を展開する北海道交運事業協同組合に対し、
ポジティブ・インパクト・ファイナンスを適用した
総額 18 億円のシンジケートローンを組成**

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（札幌支店）は、北海道交運事業協同組合（本社：北海道北広島市、代表者：中川 昌信）に対し、総額 18 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と北洋銀行が共同アレンジャーを務め、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。なお、本融資には、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同組合は、北海道、青森県、宮城県、東京都に全 13 拠点を展開するタクシー事業者です。各拠点では、「介護タクシー」や「おつかい代行」、「ドライバー派遣」といった地域特有の課題解決に向けたサービスも提供しています。

今回同組合は、環境配慮型車両の導入やダイバーシティ経営の推進等の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関する KPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社 KPI 詳細は、北洋銀行 HP 掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	18 億円
	～コミットメントライン 5 億円 タームローン 13 億円
共 同 ア レ ン ジ ャ ー	商工中金 10 億 4,000 万円
	北洋銀行 7 億 6,000 万円
契 約 締 結 日	2025 年 3 月 18 日

【北海道交通事業協同組合の概要】

所在地	北海道北広島市虹ヶ丘8丁目1番地6	資本金	3,000万円
代表者	中川 昌信	従業員数	80名(2025年3月現在)
業種	旅客運送業	設立	1971年8月

(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

